

核兵器全面禁止条約の交渉開始を

香川県原水協ニュース

No.

144

2020年5月21日

原水爆禁止香川県協議会

電話・FAX087-831-5350

琴平・まんのう・綾川3町訪問・行進カーは、麦秋を走る

明日は三豊市・観音寺市自治体最後の訪問に！

一口メッセージ82枚回収しました！！

琴平町

片岡秀樹町長が待っていてくれました。すぐにペナントと「頑張ってください」と激励をいただきました。今田勝幸町議と四国コースの横断幕を琴平町巡回バスをバックにパチリ。琴平町は今年新型コロナウイルスの影響で、長年続いた「金毘羅歌舞伎」が中止。町に大きな赤字を作りました。今田町議と、町内の目抜き通りを流しますが、活気がありませんでした。それでも町議の顔を見た住民が挨拶をしてくれます。町の活気を取り戻すには、新型コロナウイルスの収束と、支持率が落ちた安倍政治の終息が急がれます。

まんのう町

小山直樹町議は、現場視察に出かけるころでした。白川美智子さんが応対してくれました。栗田隆義町長と大西樹議長のペナントをいただきました。まんのう町を今田町議と行進カーで流します。県内有数の「小麦」畑が続きます。この小麦が「うどん」の原料になるのです。刈り取り後の麦わらや強風で倒れた麦が混在。「麦秋」のひとつこまを久しぶりに目にしました。

綾川町

谷岡学副町長が毎年の行進に対し敬意を述べ、被爆75年の今年改めて平和の大切さを強調して「核のない世界」の実現を訴えました。最後に新型コロナウイルスに気を付けて残りの行進をと、気遣い挨拶。河野雅廣議長は、新型コロナウイルスの影響で平和行進が変更になったが、唯一の被爆国日本、みんなで核兵器をなくしていこうと呼びかけました。安藤利光町議が司会進行しました。



片岡町長と今田町議町営巡回バスをバックに



まんのう庁舎前で



前田副町長・河野議長と